

平成24年4月17日

当社初となる太陽熱利用ガス給湯暖房システム×雨水タンクを搭載 エコモデル住宅「自然を活かす家」第二弾を販売開始

相鉄不動産株式会社

相鉄グループの相鉄不動産(株) (本社・横浜市西区、社長・清水 隆敏) が総戸数約900戸の大規模住宅地として好評分譲中の「早川城山住宅地 ブランニューヴィレッジ (神奈川県綾瀬市)」において、平成24年(2012年)4月21日(土)から販売を開始する第13期(総戸数17戸)のうちの1棟である159号棟を、早川城山住宅地としては第二弾となるエコモデル住宅として販売します。

本物件は、太陽の熱エネルギーとガスを組み合わせた太陽熱利用ガス給湯暖房システムと、雨といから雨水を集めて貯める雨水タンクといった自然の恵みを活用する設備を当社で初めて搭載したものです。すでに販売済みの「W発電(太陽光発電パネル×家庭用燃料電池エネファーム)」を搭載したエコモデル住宅に引き続き、「ひと、まち、ちきゅう、みらいに優しい住まい」をコンセプトとした早川城山ブランニューヴィレッジオリジナルエコモデル住宅「自然を活かす家」シリーズとして、第二弾の展開となります。

太陽熱利用ガス給湯暖房システムの導入で、早川城山住宅地標準設備の高効率給湯器「エコジョーズ」のみ搭載住宅に比べ、年間でガス代約40%の削減およびCo2排出量が約50%の削減になります。また、雨水タンクの利用は水道料金の節約や非常時の生活用水の確保、さらに打ち水で外気温を下げるなどのメリットがあります。

「早川城山住宅地」では、今後もさらなる環境配慮型住宅の推進を行い、時代のニーズを捉えた住宅づくり、街づくりを行ってまいります。

概要は別紙のとおりです。



「早川城山住宅地 ブランニューヴィレッジ (神奈川県綾瀬市)」にて
販売開始となる13期159号棟「エコモデル住宅」

**早川城山住宅地プランニューヴィレッジ 「自然を活かす家」
第13期159号棟の概要**

1. 所在地 神奈川県綾瀬市早川城山4丁目6-159 (地番)
2. 構造・規模 木造2階建 (2×4工法)
3. 土地面積 158.41㎡
4. 建物面積 118.41㎡
5. 間取り 4LDK
6. 販売価格 未定
7. 建物竣工 平成24年(2012年)4月(予定)
8. 売主 相鉄不動産株式会社
9. 販売代理 相鉄不動産販売株式会社

早川城山住宅地の概要

1. 所在地 神奈川県綾瀬市早川城山
2. 交通 相鉄・小田急・JR相模線「海老名」駅下車
小園団地経由・早川経由綾瀬市役所行バス約14分
「城山公園」バス停下車徒歩1分
3. 計画戸数 約900戸

相鉄不動産㈱の概要

1. 会社名 相鉄不動産株式会社
2. 本社 横浜市西区北幸二丁目9番14号
3. 資本金 1億円
4. 社長 清水 隆敏
5. 設立 平成21年(2009年)4月10日
6. 事業内容 マンション開発事業、一戸建て開発事業、賃貸マンション事業
再開発・マンション建替事業、リゾート事業 その他

以上